

# ユネスコ

2021.10  
vol. 1172



「北海道・北東北の縄文遺跡群」の構成資産の一つ、三内丸山遺跡全景 出典：JOMON ARCHIVES (青森県教育委員会撮影)

## CONTENTS

- 1 特集：新たに登録された日本の世界遺産
- 3 ユネスコ活動の広場
  - 日本の UNESCO 加盟から 70 周年
  - 新規構成団体会員
- 6 活動報告
  - 高校生カンボジア オンラインスタディツアー
  - 世界寺子屋運動
  - ユネスコ未来共創プラットフォーム事業
  - ユネスコ協会就学支援奨学金
  - アクサ ユネスコ協会 減災教育プログラム
- 9 新役員および評議員の紹介
  - 総会・理事会・評議員会報告
  - 新規維持会員
- 11 お知らせ・募集

## 日本から新たに 2 件の世界遺産が登録

2021年7月16日～31日にオンラインで開催された第44回世界遺産委員会拡大合(注)にて、日本から申請されていた「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」、「北海道・北東北の縄文遺跡群」の2件が世界遺産リストに登録された。全体では34件(文化遺産：29件、自然遺産：5件、複合遺産：0件)の世界遺産が新たに誕生し、合計1154件(文化遺産：897件、自然遺産：218件、複合遺産：39件)となった。

一方、世界遺産としての価値が危機的な状況にあるのが危機遺産。ルーマニアの「Roșia Montană Mining Landscape」が今回、危機遺産リストに登録され、さらに、イギリスの「リヴァプール-海商都市」が史上3件目となる世界遺産リスト自体からの削除となり、危機遺産は合計52件となった。

(注) 新型コロナウイルス感染症の影響により、2020年の世界遺産委員会は中止。今回2020年度の審議分と合わせてオンラインで開催された。

きょういくで、あしたへいく。

# 新たに登録された日本の世界遺産

第44回世界遺産委員会拡大合会で「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」、「北海道・北東北の縄文遺跡群」の2件が世界遺産リストに登録された。今号では、それぞれの遺産の登録に尽力された土屋誠氏（琉球大学名誉教授）ならびに岡田康博氏（青森県企画政策部世界文化遺産登録専門監）にご寄稿いただいた。

西表島の生態系のように絶滅危惧種や固有種（推薦書より引用）。他の島々については推薦書を参照していただきたい。



## 奇跡の島々

「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」

Amami-Oshima Island, Tokunoshima Island, Northern part of Okinawa Island, and Iriomote Island

世界自然遺産「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」科学委員会委員長 土屋 誠

1965年にイリオモテヤマネコが、1981年にヤンバルクイナが発見され、世界を驚かせた。UNESCOの世界自然遺産に登録された奄美大島、徳之島、沖縄島北部、西表島の4島を含む琉球列島は、多様な貴重生物が暮らす奇跡の島々である。

### 登録までの道のり

1993年、白神山と屋久島が日本初の世界自然遺産に登録された。2003年、環境省と林野庁は、さらに推薦可能な地域の有無を検討し、知床、小笠原、琉球諸島の3地域を候補地として決定した。

2013年、琉球諸島の推薦に関する科学委員会が設置され、UNESCOが示している「作業指針」に沿って推薦書の作成が開始された。名称を前記の4島として対象を明確にし、科学的情報や保護管理計画をまとめた推薦書を2017年2月に提出した。

UNESCOの諮問機関であるIUCN（国際自然保護連合）<sup>(注1)</sup>は現地調査を実施し、登録の可否について勧告を行う。その判断は、「学術上又は保全上顕著な普遍的価値を有する絶滅のおそれのある種の生息地など、生物多様性の生息域内保全にとって最も重要な自然の生息地を包含する」という評価基準には合致する可能性があるが、他の評価基準には合致しないというものであった。また、重要な自然が保全されているかという完全性の観点からも危惧があるとして登録の延期が勧告された。

そこで上記の評価基準に沿って記述を改良し、かつ多くの絶滅危惧種が生息する地域を広範囲に推薦地として指定し、生物多様性が良好な状態で保全される対策を構築して、2019年2月に推薦書を再提出した。幸い改良点が評価され、IUCNから登録が適当という勧告を得た。

IUCNの勧告を受け、UNESCOの世界遺産委員会が登録の可否を審査する。委員会は新型コロナ禍の影響を受けて開催が1年延期されたが、2021年7月にオンラインで開催され、審査の結果、登録が決定した。

### 登録地の価値

琉球列島は地殻変動によって大陸から分断され、さまざまな変遷を経て成立したもので、生物たちは島々を舞台として多様な進化を遂げ、多くの固有種が誕生した。

4島の合計面積は日本全体の0.5%未満であるが、日本に生息している動植物の種数に対する4島に生息している種数の割合ははるかに大きい。例えば、これらの島々で確認されている維管束植物は1819種であるが、これは日本全体の26%を占める。陸生脊椎動物（陸水性魚類を含む）では約57%が生息しており、日本固有の脊椎動物の44%が含まれている。

絶滅危惧種も多く、IUCNのレッドリストに掲載されている95種の国際的絶滅危惧種が確認されている。環境省のレッドリストには、540種以上の絶滅危惧種が掲載されており、本地域の保全の重要性が理解できる。

### 新たな出発

IUCNの勧告には、世界自然遺産の管理と保全に関し、さらに努力すべき項目が記されていた。早急に対応し、世界のモデルとして発信できる自然保護、環境保全対策を構築・実践したい。

注1) IUCN: 1948年にUNESCOやフランス政府、スイス自然保護連盟などの呼びかけで各国政府、国際団体、民間自然保護団体が参加して発足した自然環境保全に関する国際的組織。



土屋 誠 つちやまこと

1948年愛知県生まれ。琉球大学名誉教授。理学博士。1976年東北大学大学院を修了後、東北大学助手、琉球大学教授を経て2014年退職。この間、日本サンゴ礁学会会長、環境省中央環境審議会臨時委員、Pacific Science Association事務局長などを歴任。専門は生態学。主著に「きずなの生態学」「イチゴのタネとジーマーミ」「Paradise of Nature」など。

# 農耕以前の人類の暮らしと精神文化を示す文化遺産

「北海道・北東北の縄文遺跡群」 Jomon Prehistoric Sites in Northern Japan

青森県企画政策部世界文化遺産登録専門監 岡田 康博

2021年7月開催の第44回世界遺産委員会拡大会合において、青森県・北海道・岩手県・秋田県及び関係自治体（千歳市、伊達市、洞爺湖町、森町、函館市、青森市、八戸市、弘前市、つがる市、外ヶ浜町、七戸町、一戸町、鹿角市、北秋田市）が進めてきた域内の縄文遺跡群で構成する「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界遺産一覧表への記載が決議された。

2009年にUNESCOの暫定一覧表に追加記載されたものの国内推薦が得られない状況が続いていたが、2019年には推薦が決定し、2020年1月に推薦書を提出した。その後ICOMOS（イコモス：国際記念物遺跡会議）<sup>(注2)</sup>の現地調査を終え、今年4月には登録が適当とのICOMOS勧告が出されていた。



小牧野遺跡 環状列石（青森県青森市） 出典：JOMON ARCHIVES

## 世界遺産登録の経緯

2005.10	「青森県の縄文遺跡群」の世界遺産登録を目指す
2007.8	青森県・北海道・岩手県・秋田県の4道県として世界遺産を目指すことを決定
2008.9	文化審議会が暫定一覧表への追加記載候補に選定
2009.1	暫定一覧表記載
2018.7	文化審議会が UNESCO への推薦候補に選定。しかし、自然遺産と競合し、11月推薦見送りとなる。
2019.1	再度文化審議会が UNESCO への推薦候補に選定
2020.1	UNESCO へ推薦書提出
2021.4	登録が適当とのICOMOS勧告が出される
2021.7	世界遺産委員会にて登録を決議

## 縄文遺跡群の顕著な普遍的価値

推薦資産は日本の歴史の時代区分では縄文時代に属する。縄文時代は約1万5000年前に始まり約2400年前まで続いた狩猟・採集文化の時代である。後氷期の急激な気候温暖化に伴い、日本列島でも落葉広葉樹林の拡大と海面上昇による内湾の形成など、大きな環境の変化が生じた。海や森の豊かな資源を利用する機会が増え、土器が誕生し、狩猟・採集や漁労を基盤として、定住が開始した。やがて生活の本拠地である集落が出現し、地域社会を支えるための祭祀や儀礼なども活発に行われ、精神文化も発展した。

縄文遺跡群は、北東アジアにおいて、採集・漁労・狩猟を基盤とした定住を1万年以上もの長期間継続した、世界的にも稀有であり、たぐいまれな精神性を含む生活の在り方及び自然環境の変動に応じて変容させた集落の立地と構造をし、農耕以前の人類の生き方を理解する上で貴重であることから、世界遺産としての価値が認められよう。

## 登録までの数々の取り組み

登録推進にあたっては、構成資産が広域に点在することもあり、関係道県の知事・教育長及び関係市町の首長等で構成する登録推進本部（本部長・三村申吾青森県知事）を立ち上げ、各自自治体の文化財主管課長らによる推進会議、考古学や世界遺産、文化財保護の専門家による専門家委員会を設置し、諸課題への検討と共通理解を図りながら推薦書作成及び機運醸成に取り組んできた。

推薦書作成に際しては、資産価値のわかりやすい説明や資産範囲をこの地域とすることなど、文化審議会からの指摘事項を踏まえ、これらの課題はICOMOSの審査結果に大きな影響を与えるものと考え、説明に多くの労力を要することとなった。検討の結果、登録基準は(iii)と(v)<sup>(注3)</sup>に適合するとし、完全性については4つの属性を設定し、縄文時代の生活を定住の開始・発展・成熟のステージ毎に各構成資産との関係性を示し、これらが説明できる列島唯一の地域であるとした。また、全体に図や写真を用いて極力わかりやすい構成とした。

遺跡群の価値と魅力は現地に足を運んでこそ理解できるものもあり、縄文の風に吹かれながら先人の生活に想いを馳せていただきたい。

注2) ICOMOS: 人類の遺跡や建造物の保存を目的として、1965年に設立された国際的な非政府組織。

注3) 世界遺産の登録基準は10あり、そのうち(iii)は、ある文化的伝統または文明の存在を伝承するとして無二の存在であること。(v)は、ある文化を特徴づけるような伝統的居住形態もしくは陸・海上の土地利用形態を代表する、または人類と環境との触れ合いを代表する見本であること。



岡田 康博 おかだ やすひろ

1957年青森県生まれ。弘前大学卒業、青森県庁入庁。1992年から三内丸山遺跡発掘調査責任者となり、同遺跡の調査、研究、整備、活用を手がける。文化庁記念物課文化財調査官などを経て現在、青森県企画政策部世界文化遺産登録専門監。著書に「遙かなる縄文の声 - 三内丸山を掘る」「三内丸山遺跡・復元された縄文大集落」など。





## 日本のUNESCO加盟から70周年

UNESCO 憲章の理念に感銘を受け、日本のUNESCO加盟を目指した人びとによって民間ユネスコ運動は生まれた。この運動は官民一体の取り組みとして全国に広がり、サンフランシスコ講和条約締結前の1951年7月2日に目的を果たした。戦後の日本を最初「加盟国」として迎え入れた国連機関がUNESCOだった。今年、日本のUNESCO加盟から70周年を迎えた。当時の人びとの熱い思いやUNESCO憲章の理念について、官民一体となって改めて広く市民に伝えていく機会ととらえたい。

文部科学省は70周年を記念し、日本のユネスコ活動に関わる取り組みをより多くの方々に伝えるため記念ロゴマークを作成した。全国のユネスコ協会・クラブでは、日本ユネスコ協会連盟に使用申請し承認されると、「UNESCO加盟70周年記念事業」という名目でロゴマークを使用することができ(年内随時受付中)、既に多くの協会・クラブで活用されている。

世界初の民間ユネスコ団体として、1947年に仙台ユネスコ協力会(現・仙台ユネスコ協会)が生まれた7月19日を「民間ユネスコ運動の日」とし、毎年この前後にさまざまな活動が実施されている。UNESCO加盟70周年を記念して行われた今夏の活動をいくつか紹介する。

コロナ禍で厳しい状況が続く中、70周年を盛り上げるために皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

(第1事業部: 尼子 美博)

## 70周年記念プレスリリースとオンライン配信

文部科学省(日本ユネスコ国内委員会)、公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター(ACCU)と日ユ協連の三者共同で「日本のUNESCO加盟70周年記念ロゴマーク作成及び記念企画について」のプレスリリースを6月18日(金)に配信した。また、UNESCO加盟日である7月2日(金)にはオンライン配信を実施。出席者は右画像の左上より時計回りに、田口康文部科学省国際統括官、濱口道成日本ユネスコ国内委員会会長、田村哲夫ACCU理事長、日ユ協連の鈴木佑司理事長。UNESCO加盟時の映像を上映するとともに出席者4名がメッセージを述べた。



7月2日のオンライン配信より



## 民間ユネスコ運動の日

公益社団法人 仙台ユネスコ協会(宮城県)

民間ユネスコ運動発祥の地である仙台では、毎年7月19日の「民間ユネスコ運動の日」にあわせて記念事業を開催している。

今年度は新型コロナウイルス感染症対策を十分に講じた上で7月10日(土)に開催。東日本大震災から10年目という節目でもあるためキーワードを「防災」とし、サイエンスインストラクター阿部清人氏に「防災エンスショーとエネルギー」と題した講演をしていただいた。

講演では科学の視点から防災を解説

## ユネスコみらいミーティング2021

岩国ユネスコ協会(山口県)  
ユネスコみらいミーティング2021実行委員会

「ユネスコみらいミーティング」は高校生やユネスコ活動の初心者を対象にユネスコ活動の魅力を伝えるイベントとして、中国、四国、九州ブロックで輪番開催してきた。今年度は7月10日(土)にオンラインで開催し、全国より34名が参加して交流を深めた。テーマは「地元」から考える「持続可能条件」。全3回構成で、今後第2、3回が予定されている。



地域ブロックを超えて大勢が参加した



親子で一緒に平和の鐘をついた  
(長浜ユネスコ協会)



岡山時鐘堂の鐘をつく芝本会長(和歌山ユネスコ協会)  
(写真提供: WBS和歌山放送)

## 平和の鐘を鳴らそう

毎年、争いのない世界を願い、多くのユネスコ協会が実施している「平和の鐘を鳴らそう」も、UNESCO加盟70周年記念事業の一環として行われた。長浜ユネスコ協会(滋賀県)は8月15日(日)に地元の大通寺で、新型コロナウイルスの影響で参加人数を制限して行った。また、全国に先駆けて1948年から実施している和歌山ユネスコ協会(和歌山県)も同日に開催予定だったが、大雨警報により中止に。しかし、昼前に警報が解除されたため「岡山時鐘堂(じしょうどう)」で関係者だけが集まり、平和の鐘をついた。

## 「2000人プロジェクト」キックオフイベント

—2020年代のユネスコ運動を創るためのオンライン・ブレスト会議—

東京都ユネスコ連絡協議会

本イベントは、各団体が従来の垣根を越え、ユネスコの理念に共感する仲間を増やし、民間ユネスコ運動を次世代へとつなげることを目指す、都ユ連の「2000人プロジェクト」の一環としてシリーズで開催。7月17日(土)に行われた第1回のオンライン会議では、全国各地からさまざまな世代が集まり、ユネスコの歴史を振り返るとともに、「今、平和ではないこと」をテーマに、グループに分かれ意見を交わした。

地域や世代の垣根を越えた交流が実現した



## 新規構成団体会員のご紹介

みやぎ北ユネスコ協会

(宮城県大崎市など)

代表者 若見 朝子

自然環境に恵まれた宮城県北部の3市4町(大崎市、登米市、栗原市、加美町、色麻町、美里町、涌谷町)を対象に、子どもたちへの自然環境教育に資する活動を軸に、ユネスコの理念の普及のために多面的な活動を展開していきます。

立教セカンドステージ大学ユネスコクラブ

代表者 鎌倉 利博

立教セカンドステージ大学は、シニア層の人たちがセカンドステージの生き方を自らデザインできるように、立教大学の建学の精神に基づいた教養の取得を基礎に、「学び直し」と「再チャレンジ」をサポートすることを目的として開講されました。このクラブは、本大学の公認団体として、受講生や修了生などによって、世界寺子屋運動への協力や未来遺産運動の推進などを行なっていきます。

伊都・高野山ユネスコ協会

(和歌山県伊都郡)

代表代行 丹生 晃市

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の登録資産がある地域でありながら、ユネスコ協会のなかった伊都郡内の3町(高野町、かつらぎ町、九度山町)を中心にユネスコ協会を設立。文化振興に資する活動を中心に民間ユネスコ運動を推進していきます。

Welcome!

## 日ユ協連・ユ協が主催する日本のUNESCO加盟70周年記念イベント一覧(2021年8月15日現在)

日程(2021年)	事業名	協会名
6月12日(土)～13日(日)	異文化間教育学会第42回大会・日本国際理解教育学会第30回研究大会合同大会	玉川大学ユネスコクラブ(東京都)
7月10日(土)	民間ユネスコ運動の日	公益社団法人仙台ユネスコ協会(宮城県)
7月10日(土) ※2回目10月頃予定	ユネスコみらいミーティング	岩国ユネスコ協会(山口県)
7月～12月	「2000人プロジェクト」キックオフイベント ー2020年代のユネスコ運動を創るためのオンライン・プレスト会議ー	東京都ユネスコ連絡協議会
7月～11月末日	絵で伝えよう わたしの町のたからもの絵画展	三田ユネスコ協会(兵庫県)
①7月31日(土) ②9月～12月頃	①水辺の空間と生き物 ②我が町「堺」の再認識	堺ユネスコ協会(大阪府)
8月1日(日)～7日(土)	民間ユネスコ運動の日記念事業	成田ユネスコ協会(千葉県)
8月1日(日)～12月31日(金)	2021年度久留米ユネスコ協会主催子ども絵画展広報活動	久留米ユネスコ協会(福岡県)
8月4日(水)	「平和の民話語り」と「平和の鐘・コロナ退散の鐘を鳴らす運動」	佐野ユネスコ協会(栃木県)
8月15日(日)	8月15日 平和の鐘をつきましょう	和歌山ユネスコ協会(和歌山県)
①8月15日(日) ②11月上旬～12月上旬 ③11月12日(金)	①第22回 平和の鐘を鳴らそう ②わたしのまちのたからものSDGs/作品展(小中高生対象) ③ユネスコ/SDGs 学び術	長浜ユネスコ協会(滋賀県)
9月5日(日)～30日(木)	植樹とホテルの里を通して、森の豊かさを知ろう	旭川ユネスコ協会(北海道)
9月11日(土)	須賀川地方ユネスコ協会創立50周年記念事業	須賀川地方ユネスコ協会(福島県)
9月12日(日)	静岡ユネスコ講座「日本平動物園の魅力再発見」～人と野生をつなぐ扉を開こう!～	静岡ユネスコ協会(静岡県)
9月19日(日)	四国ブロックユネスコ活動研究会	愛媛県ユネスコ連絡協議会 北条ユネスコ協会(愛媛県) 日本ユネスコ協会連盟
9月20日(月・祝)	神社de馬コミュニティ講習会	大阪北河内ユネスコ協会(大阪府)
9月(予定)	第12回国際文化スタディ講演会「ブラジル日系社会の歴史と発展」	蓮田・白岡地方ユネスコ協会(埼玉県)
9月25日(土)	中部西ブロックユネスコ活動研究会	ユネスコクラブ日本ライン(岐阜県)
10月2日(土)	関東ブロックユネスコ活動研究会	栃木県ユネスコ連絡協議会 日本ユネスコ協会連盟
10月9日(土)	北海道ブロックユネスコ活動研究会	北海道ユネスコ連絡協議会 小樽ユネスコ協会(北海道) 日本ユネスコ協会連盟
10月9日(土)	中国ブロックユネスコ活動研究会	鳥取県ユネスコ連絡協議会 中国ブロック・ユネスコ連絡協議会 日本ユネスコ協会連盟
10月16日(土)	東北ブロックユネスコ活動研究会	一般社団法人青森県ユネスコ協会 日本ユネスコ協会連盟
10月16日(土)	九州ブロックユネスコ活動研究会	都城ユネスコ協会(宮崎県) 日本ユネスコ協会連盟
10月31日(日)	第68回山口県ユネスコ大会	山口県ユネスコ連絡協議会
第1回11月7日(日) 第2回11月14日(日) 第3回11月21日(日)	グローバル市民学習フォーラム	いわきユネスコ協会(福島県)
11月15日(月)～26日(金)	第22回「絵で伝えよう!わたしの町のたからものユネスコ絵画展」	認定特定非営利活動法人市川市ユネスコ協会(千葉県)
11月19日(金)	平和を考えるシリーズ 第3回シンポジウム「ユネスコエコパークー地域が育てる自然保護区」	港ユネスコ協会(東京都)
11月20日(土)	中部東ブロックユネスコ活動研究会	神奈川県ユネスコ連絡協議会 日本ユネスコ協会連盟
11月21日(日)	ピースウォーク	和歌山ユネスコ協会(和歌山県)
12月5日(土)	日本ユネスコ運動全国大会 in 大阪	近畿ユネスコ協議会 日本ユネスコ協会連盟
12月7日(火)～12日(日)	静岡ユネスコ講座 第23回「絵で伝えよう!わたしの町のたからもの」絵画展	静岡ユネスコ協会(静岡県)

※新型コロナウイルスの感染拡大等の影響で中止・延期となっている事業もあります。

## 第77回全国大会(2021年度)の開催について

下記要領で、標記全国大会を開催する(主催:日ユ協連・近畿ユネスコ協議会)。テーマは「いのち輝く持続可能な世界を未来へ繋ぐ ～大阪から世界へのメッセージ～」。ウィズコロナ時代、国際社会ではSDGsへの取り組みが喫緊の課題となっている。「誰ひとり取り残さない、いのちの尊厳を基底にすえた持続可能な社会を築く」ため、民間ユネスコ運動に取り組む私たちに求められているものは何か、日本のUNESCO加盟70周年にあたり、ともに学び合う機会としたい。

- ◆日程:2021年12月5日(日)
- ◆会場:大阪府堺市 桃山学院教育大学 エレノアホール
- ◆本大会の会場参加は近畿圏ユネスコ協会会員のみ。  
YouTubeによるライブ配信あり。
- ◆会場参加もYouTube視聴も参加費は無料。どちらの場合も下記の申込フォームよりお申込みください。  
<https://forms.gle/Mb5YHvGhVmJGzMLfA>

## 第76回全国大会(2020年度)記念動画配信

新型コロナウイルス感染拡大のため、昨年度中止となった「第76回日本ユネスコ運動全国大会in宇部」(山口県)の記念動画を公開しています。テーマは「持続可能な地域が世界を変える～SDGs未来都市からの発信」。宇部市の風景も楽しみながらご覧ください。



<https://youtu.be/gYW2oCHDfsA>



市民の憩いの場、宇部市ときわ公園

## 高校生カンボジア オンラインスタディツアー開催！【協賛】公益財団法人かめのり財団

8月21日（土）、ユネスコスクール14校（約200名）の高校生を対象として、標記ツアーがオンラインで開催された。本ツアーは、実行委員（注1）による2部構成で進行した。第1部では、参加者がカンボジア事務所のブッタ所長から話を聞いたり、寺子屋の学習者たちと双方向で質問やクイズを出しあったりして交流を深めた。学習者からは、「日本ではどんな食べものや場所が有名なのか」という質問があり、高校生らは文化の違いに戸惑いながらも、「寿司」や「日本の城」など、自国の魅力を懸命に伝えていた。

第2部では、寺子屋学習者の家庭を訪問した後、参加校同士で意見交換を行った。家庭訪問では、小学校クラス（注2）で学ぶソムアンさん（14歳）に、家族と暮らす手づくりの住居や、家畜のアヒル、家事仕事などを紹介してもらった。カンボジアの農村の生活様式は多くの参加者の興味をひき、「トイレはどこですか？」「家電はないの？」「家に穴が開いているけど、防犯対策は大丈夫？」といった素朴な質問が絶えなかった。

参加校同士の意見交換では、各学校で「本ツアーを通して学んだこと・これからの私たちにできること」というテーマについて話し合い、全体で意見を共有した。「温かいお風



現地の寺子屋学習者とも笑顔で交流



家庭訪問では農村の暮らしぶりを生き生きと伝えてもらった



約200名の高校生と実行委員がオンラインでつながった

注1) 実行委員:第6回高校生カンボジアスタディツアー（2019年度実施）参加者らで構成。

注2) 小学校クラス:小学校を中途退学した10～16歳の子どもたちが小学校課程を学ぶ2年間のクラス。

呂に入ったり、学校で勉強したりすることは当たり前と思っていたが、とても有難いことなのだと感じた」という率直な感想から、「まずは、世界の現状を同世代の若者に伝えていきたい」という意欲あふれるコメントまで、多様な意見が飛び交った。また、自分たちにできることとして、自校のボランティア活動の取り組みを例とした話し合いや、寺子屋リーフレット制作プロジェクトの紹介なども行われた。なお、当日はYouTubeでもライブ配信を行い、視聴者は50名以上に上った。

カンボジアではツアー1週間前まで一部地域でロックダウンの措置がとられており、直前まで開催そのものが危ぶまれていたが、貴重な学びの場が実現したことに感謝するばかりである。

（第1事業部：香渡 里沙）

YouTube 配信映像はこちらから⇒



未来のあたりまえをつくる。

**DNP**

これがアンテナ…？  
もっとつながる未来が  
実現しそうですね！

このフィルム、肉眼では分かりませんが、超微細な5Gアンテナが印刷されているんですって。無色透明なフィルムだから、スマホやパソコン、家電やクルマなど、いろんなシーンや用途で活用できそう。

この見えないアンテナがあたりまえになったら、私のメガネも5Gにつながるかも…？

大日本印刷株式会社



## 世界寺子屋運動 深刻な危機にある寺子屋支援地

世界がコロナ禍に見舞われ、いまだ感染状況は収まる気配を見せていない。各国の寺子屋では、感染防止対策をした上で認められた範囲内の活動をするなど、柔軟に対応している。2021年度は、各国でコロナの影響による新たな中途退学問題や経済的困窮を踏まえた活動にシフトした。カンボジア、ネパールでは、識字クラスなどが2ヵ月以上遅れてようやく再開された。

一方、ミャンマーではコロナ禍以上に、軍による政権奪取が市民との大きな対立を生み、寺子屋事業が現時点で実施できない状況が重い課題である。現地パートナーのミャンマー識字リソースセンター関係者は、これまで大きな騒乱には巻き込まれていないが、軍主導の学校再開を巡る激しい反発がある中で、民間が教育を行うことは極めて危険と見て、引き続き慎重に情勢を見極めている。

アフガニスタンは、現地時間の8月15日夜に、反政府武装勢力であったタリバンが首都カブールを制圧した後、行政が停止状態にある。厳格にイスラム法を解釈適用するタリバンが、



小学校クラスでも、距離を取ってマスク着用が必須（カンボジア）

女性への識字教育を含め、これまでの世界寺子屋運動をどうとらえるか、また新しい教育大臣が現代世界で通用する教育の仕組みを構築できるのか、大きな疑問が持たれている。幸いにも現時点では、日コ協連カブール事務所のスタッフへの危害や、寺子屋が被害を被ったなどという報告は来ていない。融和的な側面をちらつかせている新政権ではあるが、大きな警戒感を持ちつつ今後の展開を注視する日々が続いている。

（第2事業部：関口 広隆・穴戸 亮子）

## ユネスコ未来共創プラットフォーム事業 ユネスコ活動を未来につなぐ

文部科学省では昨年度に引き続き、国内のユネスコ活動拠点ネットワークを戦略的に整備し、先進的なユネスコ活動の海外展開を一体的に推進するため「ユネスコ未来共創プラットフォーム事業」を実施。日コ協連はこの事業に運営協議会の一員として協力している。事業運営は、昨年度に引き続き一般社団法人SDGsプラットフォームが受託し、6月28日（月）には第1回運営協議会が開催された。今年度も昨年度の実施を受け継ぐ形で、①ユネスコ未来共創ダイアログ（旧リレートーク/7月より毎月開催）や全国セミナーの開催（12月予定）、②モデル地域におけるネットワークの構築、③ポータルサイトの構築を軸に活動を行っていく。

（第1事業部：尼子 美博）



ユネスコ未来共創プラットフォームポータルサイト



グラフィッカー：後藤 恵理香

ユネスコ未来共創ダイアログでは毎回、発言などをグラフィック化して記録

## 東日本大震災子ども支援募金 ユネスコ協会就学支援奨学金

ユネスコ協会就学支援奨学金は、地震や津波で被災し、経済状況が悪化した家庭の中学3年生を対象に、一人当たり月額2万円を3年間給付する事業だ。このたび、3年間の給付が完了した奨学生から募金者の皆さまへお手紙が届いたので、その一部を紹介する。

（企画部：上岡 あい）

奨学生から

昨年引き続き、ご支援いただいた多くの方々のおかげで、私は様々なことにチャレンジすることができています。本当にありがとうございます。

震災で家が流れてから10年。ある日、雪が降りしきる市場の屋上で過ごした一晩は、今でもついこのあいたのように感じます。今日まで、どこから分りがえればいいのか分からないほど、色々なことがありました。しかし、思いがせほ本当にあった。たなと感じます。このあというまに、私たちが必死になって働いて下さった市役所や消防、警察の方々のように、誰かの役に立てよう人になりたいです。自分ができるべき事を見つけ、勉強に部活に頑張っていきたいと思ひます。

# アクサ ユネスコ協会 減災教育プログラム

## 2021年度の助成校が決定しました

2021年度 第8回「アクサ ユネスコ協会 減災教育プログラム」の助成校(27校)が決定した。助成校は助成金10万円を活用し、活動テーマにもとづいた防災・減災教育活動に取り組み、教育現場の評価も高い教員研修が受けられる。

全国各地で発生している豪雨災害など、近年では巨大地震や津波以外にもさまざまな災害リスクが高まっている。各ユネスコ協会・クラブの皆さまには、学校と地域が協働して地域の防災・減災を強化する連携づくりのご支援をお願いしたい。助成校の活動テーマや災害リスクの一覧は右のQRコードから。(企画部：藤田 将章)



地域の危険箇所を調査して防災マップを作成する授業



地域と連携した防災図上訓練  
(写真はともに昨年度助成校の実践活動報告より)



### 【助成校一覧】

- 根室市立光洋中学校(北海道)
- 帝京中学・高等学校(東京都)
- 京都府立綾部高等学校東分校定時制(京都府)
- 気仙沼市立階上中学校(宮城県)
- 神奈川県立座間高等学校(神奈川県)
- 京都市立京都工芸学院高等学校(京都府)
- 鶴岡市立湯野浜小学校(山形県)
- 見附市立葛巻小学校(新潟県)
- 大阪府立緑風冠高等学校(大阪府)
- 山形県立加茂水産高等学校(山形県)
- 新潟市立小針中学校(新潟県)
- 兵庫県立和田山特別支援学校(兵庫県)
- いわき市立田人中学校(福島県)
- 御嵩町立向陽中学校(岐阜県)
- 古賀市立花見小学校(福岡県)
- 新座市立石神小学校(埼玉県)
- 羽島市立桑原学園(岐阜県)
- 大牟田市立倉永小学校(福岡県)
- 埼玉県立日高特別支援学校(埼玉県)
- 小山町立北郷中学校(静岡県)
- 大牟田市立宅峰中学校(福岡県)
- 板橋区立板橋第三中学校(東京都)
- 岡崎市立竜海中学校(愛知県)
- 三島村立三島片泊学園(鹿児島県)
- 町田市立武蔵岡中学校(小中一貫ゆくのき学園)(東京都)
- 鳥羽市立鳥羽小学校(三重県)
- 竹富町立古見小学校(沖縄県)

## Innovating Energy Technology

### エネルギー技術を、究める。

電気、熱エネルギー技術の革新の追求により、  
エネルギーを最も効率的に利用できる製品を創り出し、  
安全・安心で持続可能な社会の実現に貢献します。

**富士電機**

富士電機株式会社 〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-2(ゲートシティ大崎イーストタワー) TEL.03-5435-7111

# 新役員および評議員の紹介

2021年6月12日(土)に開催された第72回定時総会で役員および評議員の改選が行われた。選任された役員および評議員は以下のとおりです。(敬称略)

## 公益社団法人日本ユネスコ協会連盟

### 2021-2022年度 役員(理事・監事)

五十音順、※は代表理事

会長 ※佐藤 美樹	朝日生命保険相互会社 特別顧問	維持会員代表理事	理事 南口 純一	公益財団法人全国税理士共栄会 文化財団 顧問	維持会員代表理事
副会長 青木 保	ICOM日本委員会 顧問	賛助団体会員代表理事	理事 二瓶 和敏	二瓶総合法律事務所 弁護士	会長推薦理事
副会長 大津 和子	北海道ユネスコ連絡協議会 会長	個人会員代表理事	理事 廣田 美貴子	札幌ユネスコ協会 副会長	構成団体会員代表理事
理事長 ※鈴木 佑司	法政大学名誉教授	個人会員代表理事	理事 牧 貞夫	エヌ・ティ・ティ都市開発株式会社 相談役	維持会員代表理事
理事 安達 仁美	信州大学教育学部 准教授	個人会員代表理事	理事 松岡 盛人	広島ユネスコ協会 会長	構成団体会員代表理事
理事 今村 信大	磐田ユネスコ協会 会長	構成団体会員代表理事	理事 見上 一幸	公益社団法人仙台ユネスコ協会 会長	構成団体会員代表理事
理事 及川 幸彦	東京大学大学院教育学研究科附属 海洋教育センター主幹研究員	個人会員代表理事	理事 安田 昌則	大牟田市教育委員会 前教育長	個人会員代表理事
理事 小山田 隆	三菱UFJ銀行 特別顧問	個人会員代表理事	理事 山中 健	芦屋ユネスコ協会 会長	構成団体会員代表理事
理事 片島 康彦	株式会社電通 総務局 社会貢献部 シニア・ディレクター	維持会員代表理事	理事 吉崎 晴子	認定特定非営利活動法人 市川市ユネスコ協会顧問	構成団体会員代表理事
理事 木曾 功	元UNESCO政府代表部 特命全権大使	会長推薦理事	理事 吉田 敦彦	大阪府立大学 特命副学長	会長推薦理事
理事 小竹 三恵子	ふくいユネスコ協会 副会長	構成団体会員代表理事	監事 齋藤 晴正	株式会社増田屋コーポレーション 代表取締役社長	
理事 佐藤 直子	杉並ユネスコ協会 会長	構成団体会員代表理事	監事 永野 博	港ユネスコ協会 会長	
理事 土居 英雄	松山ユネスコ協会 会長	構成団体会員代表理事	監事 増田 正志	増田公認会計士事務所 公認会計士	
理事 中谷 祐太	公益社団法人仙台ユネスコ協会	青年代表理事			
理事 中山 峰男	熊本ユネスコ協会 会長	構成団体会員代表理事			
理事 長坂 亮介	長野ユネスコ協会 理事	青年代表理事			

### 2021-2022年度 評議員

会員種別	ブロック	評議員名	会員種別	ブロック	評議員名	会員種別	評議員名
構成団体会員代表	北海道	旭川ユネスコ協会	構成団体会員代表	中部東	浜松ユネスコ協会	賛助団体会員代表	ICOM日本委員会
		札幌ユネスコ協会			山梨県ユネスコ連絡協議会		OMEP日本委員会
		知床ユネスコ協会			横浜ユネスコ協会		公益社団法人 日本パリュウ・エンジニアリング協会
		函館ユネスコ協会			中部西		個人会員代表
		北海道ユネスコ連絡協議会		石川県ユネスコ協会		荒田 明夫	
		室蘭ユネスコ協会		岐阜県ユネスコ協会	戎井 七重		
	東北	一般社団法人青森県ユネスコ協会	名古屋ユネスコ協会	及川 幸彦			
		秋田県ユネスコ連絡協議会	ふくいユネスコ協会	大津 和子			
		秋田ユネスコ協会	三重県ユネスコ連絡協議会	小山田 隆			
		岩手県ユネスコ連絡協議会	近畿	維持会員代表	木曾 功		
		大船渡ユネスコ協会			芦屋ユネスコ協会	小林 亮	
		酒田ユネスコ協会			伊丹ユネスコ協会	坂口 一美	
		公益社団法人仙台ユネスコ協会			特定非営利活動法人大阪ユネスコ協会	鈴木 佑司	
		遠野ユネスコ協会			川西ユネスコ協会	二瓶 和敏	
		一般社団法人新潟市ユネスコ協会	京都ユネスコ協会	引地 瑠美子			
		花巻ユネスコ協会	神戸ユネスコ協会	ファイン 千香子			
		福島県ユネスコ連絡協議会	長浜ユネスコ協会	松波 孝之			
		福島ユネスコ協会	奈良ユネスコ協会	宮崎 冴子			
		宮城県ユネスコ連絡協議会	西宮ユネスコ協会	望月 浩明			
		盛岡ユネスコ協会	舞鶴ユネスコ協会	安井 裕司			
		関東	朝日生命ユネスコクラブ	箕面ユネスコ協会	安田 昌則		
	足利ユネスコ協会		和歌山ユネスコ協会	吉田 敦彦			
	認定特定非営利活動法人 市川市ユネスコ協会		中国	維持会員代表	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社		
	太田ユネスコ協会				岩国ユネスコ協会	朝日生命保険相互会社	
	開倫ユネスコ協会				石見地区ユネスコ協会	株式会社岡三証券グループ	
	柏ユネスコ協会				岡山ユネスコ協会	株式会社オリエントコーポレーション	
	佐野ユネスコ協会				津山ユネスコ協会	株式会社紀伊國屋書店	
	渋谷ユネスコ協会				鳥取ユネスコ協会	株式会社新生銀行	
	一般社団法人新宿ユネスコ協会				萩ユネスコ協会	全国税理士共栄会	
	杉並ユネスコ協会				広島ユネスコ協会	中央日本土地建物株式会社	
	高崎ユネスコ協会				防府ユネスコ協会	株式会社TBSホールディングス	
	玉川大学ユネスコクラブ				四国	維持会員代表	株式会社電通
	千葉ユネスコ協会		高松ユネスコ協会	日本電信電話株式会社			
	土浦ユネスコ協会		徳島ユネスコ協会	東日本旅客鉄道株式会社			
	成田ユネスコ協会		新居浜ユネスコ協会	富士急行株式会社			
	蓮田・白岡地方ユネスコ協会		松山ユネスコ協会	九州	維持会員代表	古河電気工業株式会社	
	藤岡地方ユネスコ協会		沖縄県ユネスコ協会			林 朋子	
	水戸ユネスコ協会		鹿児島ユネスコ協会	日本ユネスコ国内委員会委員	見上 一幸		
	港ユネスコ協会		熊本ユネスコ協会		木間 明子		
	特定非営利活動法人目黒ユネスコ協会		久留米ユネスコ協会		石井 尚子		
	寄居地方ユネスコ協会	青年代表	北海道		箕浦 有見子		
	磐田ユネスコ協会				佐々木 将人	片山 勝	
	上田ユネスコ協会	東北	中谷 祐太		岡崎 環		
	特定非営利活動法人鎌倉ユネスコ協会	関東	吉田 理沙子		市丸 祥子		
	清水ユネスコ協会	中部東	長坂 亮介				
	中部西	今中 麻美					
	近畿	バツティ ダルマ ラズ					
	中国	香川 生織					
	四国	立野 雄二郎					
	九州	野田 祐希					



## ■ 72 回定時総会報告

6月12日(土)、東京・大手町サンスカイルームにて、第72回定時総会を開催した。本総会では、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、開催通知にて、会員に対し、委任状の提出による事前の議決権行使により、来場は控えるようお願いするとともに、会場では検温、消毒液の設置、座席間隔の2m確保、出席者全員のマスク着用等感染防止策を実施した。また、委任状提出の会員向けにライブ配信を実施した。

### 【決議事項】

- ・第1号議案 2020年度事業報告書(案)及び計算書類等(案)  
⇒ **原案どおり承認可決された。**
  - ・第2号議案 評議員及び理事・監事の選任  
⇒ **原案どおり承認可決された。**
- また、本総会後に開催された第542回理事会において、代表理事及び会長、副会長、理事長が選定された。

### 【報告事項】

- ・2021年度事業計画書及び収支予算書  
⇒ **事前配付資料に沿って上記内容を報告した。**

## ■ 第540 回理事会

5月15日(土)、オンラインにより開催した。

### I. 決議事項

1. 会員の入会  
構成団体会員3
2. 2020年度事業報告書(案)及び2020年度計算書類等(案)
  - (1) 2020年度事業報告書(案)
  - (2) 2020年度計算書類等(案)
3. 第72回定時総会の開催(案)
4. 次期役員(理事・監事)の選任における会長推薦理事候補(案)
5. 2022年度全国大会の開催(案)  
⇒ **審議の結果、いずれも原案どおり決議された。**

### II. 協議事項

1. 部会等からの報告・提案事項等
  - (1) 財務部会(5/6)
  - (2) 組織部会(5/13)
  - (3) 地域代表・青年代表理事会議(4/10)
 ⇒ **審議の結果、いずれも原案どおり決議された。**

### III. 報告事項

1. 2019年度決算処理に関する内閣府からの要請に対する定期提出書類の修正
2. 選考委員会報告
3. 2020年度 事業進捗報告
4. 代表理事の職務執行状況報告(2021年3月13日~2021年5月14日)
5. 後援・共催事業
6. 日本ユネスコ国内委員会関係報告
7. 事務局人事(4/1)
8. その他(2021年度-2022年度理事会日程の一部変更等)

## ■ 第53 回評議員会

5月15日(土)に開催を予定していたが、新型コロナウイルスの感染状況の終息が見通せず、以下の理由により中止とした。

- ・全国から参集しての開催が困難
  - ・評議員数が多数のため、オンラインによる双方向での会議運営が困難
  - ・11月及び1月開催の評議員会と同様に、5月理事会後に別途、書面開催とした場合、資料の送付時期や内容が定時総会資料の送付時期や内容と重複する
- なお、第539回理事会にて決議し、2021年3月末に内閣府へ提出した「2021年度事業計画書・収支予算書」を「第52回評議員会議事要録」とともに評議員宛に4月中旬に送付した。

## ■ 第541 回理事会

6月12日(土)、第72回定時総会の直前に開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点及び緊急を要する事項がないため中止とした。

## ■ 第542 回理事会

6月12日(土)、オンラインにより開催した。

### I. 決議事項

1. 代表理事・会長の選定  
⇒ **第72回定時総会で選任された理事から、代表理事・会長に佐藤美樹(よしき)氏が選定された。**
2. 副会長、代表理事・理事長の選定  
⇒ **第72回定時総会で選任された理事から、副会長に青木保氏および大津和子氏、代表理事・理事長に鈴木佑司氏が選定された。**
3. 名誉会長、顧問の選任  
⇒ **大橋洋治氏の名誉会長への再任、野口昇氏、西村幸夫氏、加藤玲子氏、米田伸次氏、千葉果弘氏の顧問への再任が承認された。**
4. 「定款に基づく事業に関するガイドライン」の策定  
⇒ **審議の結果、原案どおり決議された。**

## ■ 第543 回理事会

7月17日(土)、オンラインにより開催した。

### I. 決議事項

1. 会員の入会  
維持会員3
2. 2021年度以降の理事会運営に関する基本方針
3. 役員賠償責任保険の加入  
⇒ **審議の結果、いずれも原案どおり決議された。**

### II. 報告事項

1. 内閣府への変更認定申請の進捗(「定款に基づく事業に関するガイドライン」の策定経緯等含む)
2. 2021年度 事業進捗報告
3. 代表理事の職務執行状況報告(2021年5月15日~2021年7月16日)
4. 後援・共催事業
5. 日本ユネスコ国内委員会関係報告
6. その他

## 新規維持会員のご紹介

### 清水建設株式会社 代表取締役社長 井上 和幸

シミズグループは、コーポレートメッセージに「子どもたちに誇れるしごとを。」を掲げ、人びとが豊かさや幸福を実感できる持続可能な未来社会の実現に貢献します。貴連盟の活動に賛同し、参画させていただきま

### NHS インシュアランスグループ株式会社

#### 代表取締役社長 樋口 公裕

弊社グループは、「相互扶助」の精神を根幹とする保険の販売を通じて、お客様に「安心」をお届けすることを企業理念として掲げております。日ユ協連の活動に賛同し、参画・協力させていただきたいと思

### 株式会社F.L.P 代表取締役社長 須山 馨

来店型保険ショップ「保険相談サロンFLP」を展開しています。「お客様の想いを受けとめ、安心を提供する」という企業理念に基づき、皆さまに愛される店舗づくり・社会づくりに貢献してまいりたいと思

### なないろ生命保険株式会社

#### 代表取締役社長 CEO 石島 健一郎

弊社は、2021年4月に誕生した朝日生命グループの新しい生命保険会社です。貴連盟の活動に賛同し、生命保険のお客様に、特徴のある新しい選択肢、新たな価値を提供することを通じて、社会に貢献してまいります。

## お知らせ

### 年間領収書の発行と送付のお知らせ

日本ユネスコ協会連盟への募金・寄付金は、確定申告していただくことにより、税法上の優遇措置を受けることができます。2021年1月1日～12月31日に受領したご寄付の年間領収書は、2022年2月上旬頃までにお届けする予定です。紛失などによる領収書の再発行は承ることができませんので、申告時まで大切に保管していただきますようお願いいたします。

なお、以下の点にもご留意ください。

- ◆クレジットカードやコンビニ決済でのご寄付は、決済日ではなく、カード会社・決済代行会社から日ユ協連に入金された日が受領日となります。本年10月下旬以降にクレジットカードでご寄付いただくと、日ユ協連への入金が翌年1月以降になることがあります。
- ◆今回発行分より領収書の名義や送付先住所を変更される方は、2021年11月30日(火)までに書面またはメール、もしくはお電話でお知らせください。
- 問合せ：総務部(大嶋)  
E-mail: soumu@unesco.or.jp  
TEL: 03-5424-1121

### 「2020年度活動レポート」発行

皆さまのご寄付、ご協力により2020年度に日ユ協連が実施した活動の報告として「2020年度 活動レポート」を発行しました。コロナ禍で始まった2020年度は、一部の活動は中止を余儀なくされましたが、オンラインを活用した新たな活動も誕生しました。HPよりダウンロードしてお読みいただけます。ぜひご覧ください。



### ユネスコスクール・キャンディデート制度

5月21日(金)付で日本ユネスコ国内委員会より「(重要) ユネスコスクールの新たな展開について」がユネスコスクール公式ウェブサイト(<https://www.unesco-school.mext.go.jp/>)で配信されました。これは、ユネスコスクールとしての質の担保と、ESDを取り巻く国内外の状況の変化

への対応から、今後の方向性がまとめられたものです。チャレンジ期間を終了し国内審査を終え、UNESCO本部に申請中(または申請する)段階にある学校は今後「ユネスコスクール・キャンディデート」と位置づけ、国内におけるユネスコスクールのネットワークへの加入や活動が可能だと明記されました。該当校には既に通知されています。

### ESDに関するUNESCO世界会議

5月17日(月)～19日(水)、UNESCOとドイツ政府の主催により「持続可能な開発の

ための教育(ESD)に関するUNESCO世界会議」がオンラインで開催されました。161カ国以上から約2800人が参加。加盟国が2030年までに取り組む内容をまとめた「ベルリン宣言」が採択されました。すべての教育段階およびノンフォーマル教育にESDを組み込むことなどを謳っています。ベルリン宣言(和訳)は、文部科学省HPよりご覧いただけます。  
[https://www.mext.go.jp/unesco/004/mext\\_01485.html](https://www.mext.go.jp/unesco/004/mext_01485.html)



## 募集

### 「三菱アジア子ども絵日記フェスタ2021-2022」作品募集中

日ユ協連は、三菱広報委員会およびアジア太平洋ユネスコ協会クラブ連盟と共催で「三菱アジア子ども絵日記フェスタ2021-2022」を実施しており、現在作品を募集中です。ぜひご応募ください。

- 締切：2022年1月21日(金)
- 詳細：三菱アジア子ども絵日記フェスタ  
<https://enikki.mitsubishi.or.jp/>



# 世界遺産

毎週日曜日午後6時よりTBS系列で放送中

## 10月～12月ラインナップ

10月 3日	高野山 (日本)
10月10日	マロティ＝ドラケンスバーグ公園 (南アフリカ/レソト)
10月17日	ドロットニングホルムの王領地 (スウェーデン)
10月24日	グランカナリアの文化的景観 (スペイン)
10月31日	ヴェガ群島 (ノルウェー)
11月 7日	ベラットとギロカストラ歴史地区 (アルバニア)
11月14日	放送休止
11月21日	エオリエ諸島 (イタリア)
11月28日	ジャイアンツ・コースウェイ (イギリス)
12月 5日	ネムルト山 (トルコ)
12月12日	武当山 (中国)
12月19日	ベストショット2021
12月26日	放送休止

放送予定は変更される事もありますのでご了承ください。

<https://www.tbs.co.jp/heritage/>